

スポーツ・健康まちづくりデザイン 学生コンペティション 2025 ～まち全体でスポーツに親しめる「場」づくり～

1 開催趣旨

スポーツ庁では、「第3期スポーツ基本計画¹」のもと、文部科学大臣が定めるスポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進しています。スポーツ施策には、スポーツによる健康増進や、スポーツによる地方創生・まちづくりなど、様々なものがあります。

その中の、スポーツによる地方創生・まちづくりに関する施策の一環として、現在、スポーツ施設だけでなく、低未利用地（オープンスペース）や既存ストックの活用を促進し、スポーツの場を、量的・質的に充実させていこうとしているところです。

量的・質的に充実したスポーツの場を創っていくためには、施設や場のデザインに加え、「都市デザイン」の観点を盛り込んだ「スポーツ・健康まちづくりデザイン」といった視点が、どうしても必要となります。

どこでもスポーツに親しむことができる「まち」を実現するために、昨年度に引き続き、今年度も、学生のみなさまからの多様で柔軟な「スポーツ・健康まちづくりデザイン」のアイデアを募集します。

一緒に「スポーツ・健康まちづくり」の未来を切り拓いていきましょう！

ご応募をお待ちしています。

◎「スポーツ」²とは…

- ・ 「スポーツ」とは、陸上競技、水泳、球技、武道など、いわゆる体育の授業や部活動で経験したことがある競技種目だけではありません。「する」「みる」「ささえる」といった様々な立場から誰もが気軽に楽しめるものは、すべて「スポーツ」です。
- ・ 具体的には、ウォーキング、トレッキング、サイクリング、アーバンスポーツ、マリンスポーツ、ライフパフォーマンスの向上（各ライフステージにおいて最高の能力が発揮できる状態）を図るためのエクササイズなども、すべて「スポーツ」に含まれます。

¹ https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00001.htm

² <https://sports.go.jp/special/policy/meaning-of-sport-and-deportare.html>

◎スポーツによる地域振興の価値例

— スポーツによる地域振興の価値 —

スポーツ庁においては、スポーツを通じた価値（健康、経済、環境、交流、ローカルブランド）を充実させていくことが重要という考え方のもと、スポーツによる地域振興を推進しています！例えば、

【健康】：ライフパフォーマンスの向上、コンディショニングを通じた心身の健康増進

【環境】：街の環境改善

【経済】：スポーツを通じたビジネスの活性化、行動の活性化を通じた地域内消費の拡大

【交流】：スポーツを通じた交流人口の増加、コミュニティの形成

【ローカルブランド】：国内外に向けたローカルブランドの向上、ローカル・アイデンティティの醸成

等が考えられます。

また、「スポーツ・健康まちづくり³」においても、スポーツを活用した経済・社会の活性化、スポーツを通じた健康増進、自然と身体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換等を目標として位置付けています。

2 応募テーマ・内容

まち全体でスポーツに親しめる「場」づくり

スポーツを実施しライフパフォーマンスの向上を目指すことで、健康の保持増進はもちろん、QOL（Quality of Life）も高まり、生きがいのある充実した生活を送ることができるようになります。

■“まち中”で、運動・スポーツが実施されている

「スポーツの実施状況等に関する世論調査⁴」の調査によれば、直近1年間に行った運動・スポーツの実施場所として、「道路」、「公園」、「山岳・森林・海・湖・川 等の自然環境」、「公共体育・スポーツ施設」等が多く挙げられており、まちの中でスポーツを行うことが当たり前になりつつあることが分かりました。

さらに一歩進んで、まちを、運動・スポーツの観点からデザインしていくことができれば、誰もが気軽にスポーツが親しめる世界が到来します。

このコンペティションでは、対象地や地域を決め（大学のキャンパス等も可）、まちが、運動・スポーツに親しみやすい「場」となるようなアイデアやデザインの提案を募集します。

³ https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop09/list/detail/1384512_00010.htm

⁴ https://www.mext.go.jp/sports/content/20230323-spt_kensport01-000028572_5.pdf

アイデア部門とデザイン部門の2部門を設定します。いずれの部門につきましても、「どうすれば価値を満たすことができるか」という観点を盛り込んだものとしていただくことが、望ましいです。

① アイデア部門

- ・スポーツを通じたライフパフォーマンスの向上や健康づくりに資する、まちなかでの具体的な活動シーンを実現するための空間デザインのアイデアを募集します。
- ・空間デザインのアイデアとともに、まちづくりのソフト面の取組等も提案可。

事例

- いつも通る通学路に、楽しく身体の状態を改善・把握できるような場所があれば…
- 空き地や高架下に、思い存分アーバンスポーツができる場所があれば…
- ウォーキングしながら、自然にご当地アニメの聖地巡りができる仕掛けがあれば…
- 訪問者の爆増を狙って、スポーツでまちの名物イベントを企画したら…
- 賑やかな通りで、一時的に車を止め、ヨガや空手エクササイズをしたら…
- 大学のキャンパスで、専門性を活用した健康づくりプログラムを地域に提供できたら…
など

② デザイン部門

- ・スポーツ施設、遊休地、河川沿い等、あらゆる「場」を対象とした、誰もが気軽にスポーツに親しむことができるまちの空間デザイン（都市空間における建築・都市等のデザイン（ハード面））を募集します。
- ・空間デザインのアイデアとともに、まちづくりのソフト面の取組等も提案可。
- ・図面（縮尺自由）、手描き、CAD、CG、模型写真等、平面なグラフィックが含まれていれば形式は問いませんが、対象地における具体的な空間デザインとして評価ができる表現を必ず入れてください。

3 応募資格

- (1) 応募資格時に、大学院、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校、高等学校に在籍する学生の個人またはグループとします。
※社会人からの提案は、不可。
※グループの応募の場合、人数は問いませんが、代表者1名を選出し、事務局と連絡できる状況であること。また、メンバー全員が条件を満たすことが必須。複数の学校の学生による構成されたグループでも可。
※アイデア部門は複数点の応募は可。一方、デザインは1名につき1点までの応募とし、異なるグループでの複数の応募は不可。
- (2) 応募される学生の専門分野は問いませんが、建築・都市計画・ランドスケープ等空間を専門としている学生においては、「デザイン部門」での応募を推奨します。
- (3) 提出書類およびプレゼンテーションについては、日本語とします。
- (4) 二次審査（プレゼンテーション）及び表彰式については、必ず1名の参加を求めます。（現地での参加が難しい場合は、オンラインでの参加も可。）

4 スケジュール

事前参加エントリー	2025 年 7 月 28 日（月）～ 10 月 10 日（金）17：00 締切
応募提出物の受付	2025 年 9 月 1 日（月）～ 10 月 10 日（金）必着
一次審査 （書類審査）	2025 年 11 月頃 ※一次審査通過者への通知は、2025 年 11 月中下旬を予定しています。 通過者に通知するとともに、スポーツ庁ホームページにて発表する 予定です。
二次審査（プレゼンテ ーション）及び表彰式※	2025 年 12 月予定@都内 ※詳細は決まり次第お知らせいたします。

※調整中の日程については、後日公表いたします。

二次審査及び表彰式の様子は、Youtube で配信、アーカイブ配信を行う場合があります。

5 応募方法

（1）事前参加エントリー

- ・参加を希望する方は、以下の URL より、「2025 年 7 月 28 日（月）～ 10 月 10 日（金）17：00 ま
で」に事前参加エントリーを行ってください。
- ・事前参加エントリーを行った方には、応募期間中に開催する特別企画（審査員によるレクチャー
等）についてご案内いたします。

エントリー URL	https://qa.nta.co.jp/Q/ja/87603240/compe2025/
--------------	---

（2）応募提出物

①アイデア部門

- ・プレゼンシート A3（片面、横使い） 1～2 枚
- ・計画の要旨 A4（様式指定⁵） 1 枚
- ・上記のPDFデータ

③ デザイン部門

- ・プレゼンボード A3（片面、縦横自由） 2～4 枚
- ・計画の要旨 A4（様式指定⁵） 1 枚
- ・上記のPDFデータ

（3）応募方法

- ・「（2）応募提出物」PDF データを指定する保存先に格納し、保存完了を電子メールにてお知らせ
ください。また、PDF データについては、指定する保存先に格納してください。（10GB以内）。
また、電子メールによって保存完了をお知らせください。
- ※指定する保存先のURL・メール送付先は、エントリー申込み後、申込みいただいた方にご連絡
いたします。

⁵ 様式については、スポーツ庁HPに、公表予定です。

6 受賞内容

(1) スポーツ庁長官賞（最優秀賞）＜各部門 1点ずつ＞

- ・表彰状
- ・クリスタルトロフィー
- ・提案自治体へのプレゼンテーションの実施
提案した自治体（首長等）に対し、直接、提案内容のプレゼンテーションを実施していただきます。（日程調整等は、スポーツ庁で実施する予定）
- ・地域での作品展示
提案した地域の施設等で、作品を展示いたします。（日程調整等は、スポーツ庁で実施する予定）
- ・各種メディアによる受賞作品の情報発信
受賞者の提案内容や授賞式、自治体へのプレゼンテーションの内容について、各種メディアに掲載し、広く発信します。

(2) 優秀賞＜アイデア部門 9点 / デザイン部門 4点＞

※優秀賞の中から、部門毎に2点程度、審査員特別賞を選出する予定です。

- ・表彰状
- ・各種メディアによる受賞作品の情報発信
受賞者の提案内容や授賞式、自治体へのプレゼンテーションの内容について、各種メディアに掲載し、広く発信します。

なお、提案自治体へのプレゼンテーションの実施及び地域での作品展示についても、優秀賞受賞者の希望に応じ、スポーツ庁において、日程調整等を行います。

(3) 応募された提案資料について、一定の水準がクリアされていると判断された場合、修了証を授与します。

7 選定方法等

(1) 一次審査（書類選考）

- ・応募提出物に基づき、審査員による書類選考を行い、受賞者を選出します。
 - ① アイデア部門（10点を選出）
 - ② デザイン部門（5点を選出）

(2) 二次審査（プレゼンテーション）

- ・一次審査（書類選考）で選出された受賞者による最終プレゼンテーションを行い、各部門からスポーツ庁長官賞（最優秀賞）を1点ずつ決定します。
- ・その他の受賞者を優秀賞とします。
※なお、優秀賞の中から、部門毎に2点程度、審査員特別賞を選出する予定です。

(3) 審査員（予定・敬称略）

- ・信太 奈美（東京都立大学 理学療法学科 准教授）
- ・名畑 恵（錦二丁目エリアマネジメント株式会社 代表取締役）

- ・花里 真道（千葉大学予防医学センター健康都市空間デザイン学分野 准教授）
- ・町田 誠（横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 客員教授）
- ・松崎 淳（九州共立大学スポーツ学部スポーツ学科 講師）
- ・松野 健太郎（三井不動産株式会社 商業施設・スポーツ・エンターテインメント本部 スポーツ・エンターテインメント事業部長）
- ・福岡 孝則（東京農業大学 地域環境科学部造園科学科 教授）

8 その他

- （１）他者の立案した企画の一部または全部の無断使用や、使用未許諾の画像・ロゴ等の使用はご遠慮ください。
- （２）応募された提案資料につきましては、返却いたしませんのでご容赦ねがいます。また、受賞作品については、スポーツ庁ホームページ等で公表する予定です。
- （３）書類審査の結果は、受賞者の公表をもって回答に替えさせていただきます。
- （４）応募に際して御提供いただく個人情報は、本件に関する御連絡にのみ使用いたします。
- （５）二次審査（プレゼンテーション）に参加する際に発生する交通費（国内に限る）についてはスポーツ庁が負担し、支給額は規定に準じます。ただし、グループでの受賞の場合、支給対象は代表者１名のみとなります。
- （６）当コンペティションの理念を踏まえたうえで作品に応募した参加者には、スポーツ庁より、「スポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペティション 2025 サーティフィケーション（修了証）」を付与します。
- （７）上記に記載の内容は、変更となる可能性があります。

9 問合せ先

- ・応募に関する問合せは、下記アドレス宛のe-mailでのみ受け付けます。件名は、「【問合せ】スポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペ」としてください。

スポーツ・健康まちづくりデザイン学生コンペティション事務局（株式会社日本旅行 公務法人営業部内）

<メールアドレス> spt-compe2025@nta.co.jp

<HP> https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop02/list/1380329_00027.htm